

保健推進課 予算書P94 金額 270千円

目的

- ・風しん予防接種の必要性を認識し、接種率を向上させる
- ・風しんの流行を防ぎ、妊婦及び胎児への感染を予防する

内容**風しんウイルス抗体検査の費用助成**

医師会等と集合契約を行い、**風しんウイルス抗体検査を無料**で実施する。
検査の結果、抗体が低い市民に対し、風しんの定期接種を実施する。

○対象：39～56歳（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ）の男性

※昭和54年4月1日以前に出生した男性は、風しん予防接種を定期接種として実施する機会がなかったため、感染する恐れが高い。

○効果：検査の結果、抗体が低かった男性が風しん予防接種を受けることで、以下の効果が期待できる。

風しん流行の抑制 → 妊婦の感染予防 → 胎児の先天性風しん症候群を防止

※先天性風しん症候群とは・・・妊娠初期女性の風しん罹患から胎児に感染。出生児に先天性心疾患・難聴・白内障等を引き起こす恐れがある。